



一湾岸・アラビア半島地域ニュースー

クウェイト：新内閣の顔ぶれ

今年2月2日の国会選挙を受けて同14日、クウェイトの新内閣が首長の前で宣誓を行った。昨年末に選挙管理内閣の首班となったジャービル・ムバーラク（首長家）が引き続き新内閣を率いる。複数の報道によると、選挙で躍進（定数50のうち32～34議席獲得）した野党勢力が9つの閣僚ポストを要求したりしたため、6日に首班指名されていたジャービル・ムバーラク首相と野党勢力との交渉がもつれ、組閣が難航したという。

閣僚15人のうち新顔は10人であった。全体的に「テクノクラート内閣」との評価がある一方で、近年の政府・国会間の対立の原因となった閣僚が残留しており、今回の内閣も短命に終るのではないかという悲観的な見方もある。

また、今回の国会選挙では女性の当選者がいなかったが、今回の組閣に当たっても女性の入閣は実現しなかった。女性の政治的な権利が認められた2005年以来、女性の閣僚が不在になるのは今回が初めてだという。

新閣僚の顔ぶれは以下のとおり（名前の表記は暫定的なもの）。

1. 第1副首相兼内相：アフマド・フムード（Ahmad Homoud al-Sabah、首長家）
2. 副首相兼国防相：アフマド・ハーリド・ハマド（Ahmad Khalid al-Hamad al-Sabah、首長家）
3. 副首相兼外相兼内閣担当国務相：サバーフ・ハーリド・ハマド（Sabah Khalid al-Hamad al-Sabah、首長家）
4. 副首相兼財務相：ムスタファー・シマーリー（Mustafa al-Shimali）
5. 商工相：アナス・サーリフ（Anas Khalid al-Saleh）
6. 社会問題・労働相：アフマド・ルジャイブ（Ahmad Abudulatif al-Rujeib）
7. 司法相兼ワクフ・イスラム相：ジャマール・シハーブ（Jamal al-Shihab）
8. 通信相：サーリム・オザイナ（Salem al-Othaina）
9. 住宅供給担当国務相兼国会担当国務相：シュアイブ・ムウェイズリー（Shueib Shabbab al-Muweizri）
10. 保健相：アリー・オベイディー（Ali Saad al-Obeidi）

11. 電力・水相兼地方自治体担当国務相：アブドルアジーズ・イブラーヒーム (Abdulaziz Abdulatif al-Ibrahim)
12. 公共事業相兼計画・開発担当国務相：ファーデル・サファル (Fadhel Safar Ali Safar)
13. 情報（メディア）相：ムハンマド・アブドッラー・ムバーラク (Mohammad Abdullah al-Mubarak al-Sabah、首長家)
14. 教育相兼高等教育相：ナーイフ・ハジュラフ (Nayef Falah al-Hajraf)
15. 石油相：ハーニー・フセイン (Hani Abdulazia Hussein)

※新顔は、上記の2、5、6、7、9、10、11、13、14、15の10人。

(研究員 河井明夫)